

★好評販売中！お求めはお早めに



第19代知事 堀内秀太郎



第20代知事 元田 敏夫



第21代知事 斎藤 守圀

平成17年3月に刊行された第10巻（下）は、『埼玉県史料叢書』第9～10（上・下）2巻として刊行する「明治大正期知事事務引継書」計3冊の最終巻です。

知事の交替にあたって事務の引継書が作成されることは、当時も今日も同じです。その内容は、まさにその時期の県政の重要ポイントのダイジェスト版ともいえるべきものとなっており、歴史的な価値の高い貴重な史料です。

●この本の内容は？

本書は、第19代堀内秀太郎知事から第20代元田敏夫知事への引継ぎと、第20代元田敏夫知事から第21代斎藤守圀知事にいたる、2年間・3人の知事にかかる引継書を翻刻しました。

堀内知事は、岡田知事以来の方針を継承した積極的な県政で知られます。就任直後の県会では、1、治水事業の完成 2、陸上交通期間の整備 3、産業の発展 4、教育の刷新という4つの政策を打ち出し、これらは、その後の県政の基本方針となりました。

それを引き継いだ元田知事は、関東大震災の影響もあり、震災復興事業に力を注ぐ一方で、予算の緊縮化を図りました。そのほか、浦和に県立図書館を建設したり、川口安行に苗木検査所を設置するなどの業績があげられます。

本書には、まさに“大正デモクラシー”の下での埼玉県政が、わかりやすく綴られています。

●本書の構成

本書は、ご利用いただく方々の便をはかるため、詳しい目次や参考資料の掲載など構成に工夫をしていますので、ここで簡単にご説明いたします。

- 口絵（8ページ）：本文に関連の深い貴重な写真を、掲載しました。
- 凡例（2ページ）
- 目次（1ページ）
- 細目次（14ページ）：本文の内容を使いやすくするため、引継書に掲載された事業の担当部課名と件名を列記した、詳しい目次です。

- 本文（352ページ）

●参考資料

「明治大正期知事事務引継書9・10巻掲載知事プロフィール」（42ページ）

：「埼玉県史料叢書」の第9巻及び第10巻（上・下）『明治大正期知事事務引継書』に掲載した十四人の知事（第7代千家尊福知事から第20代元田敏夫知事まで）の略歴まとめたものです。本文の各事業の理解にお役立てください。

●簿冊別文書目録（8ページ）

：本書では、ページ数などの事情から、原資料の一部を割愛翻刻しました。この原資料である知事事務引継書は、当館で閲覧することができますので、本書に掲載したもの、割愛したものが一目でわかるよう、一覧にまとめました。また、原資料の性格（活字印刷・簡易印刷・手書きなどの区別）もあわせて記しています。

●掲載内容の一例

・ 内務部地方課県治演説書（県境界変更二関スル件 ほか）	大正12年10月
・ //（震災罹災者及避難者調査二関スル件 ほか）	大正12年10月
・ 内務部社会課引継演説書（震災罹災者救護二関スル件ほか）	大正12年10月
・ 内務部土木課土木演説書（内務省起業河川改修工事二関スル件 ほか）	大正12年10月
・ 内務部学務課学務引継書（震災被害学校ノ復旧二関スル件 ほか）	大正12年10月
・ 内務部農務課事務引継書（蚕糸業・水産・畜産・林業事務 ほか）	大正12年10月
・ 内務部商工課事務引継書（茶業研究所設立二関スル件 ほか）	大正12年10月
・ 内務部河川改良課河川改良演説書（耕地整理及開墾助成ノ件 ほか）	大正12年10月
・ 警察部警察引継書（警務課・保安課・衛生課・工場課・刑事課 ほか）	大正12年10月
・ 関係団体（愛国婦人会・共済会・尚武会・教育会・日本赤十字 ほか）	大正12年10月
・ 知事官房引継書	大正13年6月
・ 内務部地方課（第二回国勢調査施行二関スル件 ほか）	大正13年6月
・ 内務部社会課引継演説書（図書館二関スル件 ほか）	大正13年6月
・ 内務部商工課（埼玉会館設立趣意書 ほか）	大正13年6月
・ 警察部警察演説書（警務課・保安課・衛生課・工場課・刑事課 ほか）	大正13年6月
・ 関係団体（愛国婦人会・共済会・尚武会・教育会・日本赤十字 ほか）	大正13年6月

